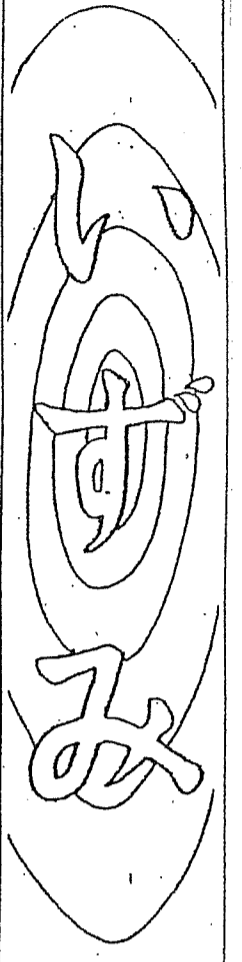




社内報

☆☆☆☆☆☆☆☆



☆☆☆☆☆☆☆☆

通巻第274号
 平成23年4月号
 発行者 藤田 勇輝
 編集 志賀 由佳子
 近藤 伸男



守れて
いますか

東日本大震災のあと

代表取締役 古庄 忠信



会社のまわりのリ
 メイヨシノも昨日の
 雨で散り始めました。
 これからはサリキ
 とツリジがそれに取
 って代わることでし
 ゃう。

久し振りに今日(9
 日)と明日(10日)が
 連休になりましたが
 工場では25名ほどが
 休日出勤で頑張っ
 たり。

せん。
 何故かと理由を聞
 けば、やはり部品不
 足で作れないという
 ことです。
 例えばタイヤ不足
 灯具教が揃わない
 シヤフトの部品が一
 部欠品等々の答えで
 す。

いたでいています。
 3月仮納車した車
 の最終仕上げや、ろ
 つたお客様にうれし
 応えたい在庫車を短
 間に完成させる為
 すが、本当にお疲れ
 様です。

とここで、先月の
 社内報の原稿をこ
 り、書いていた翌日
 が発生しました。
 まだまだ余震も続
 いていますし、東京
 電力の福島原発一
 機は収まる気配もな
 く、連日暗いニコ
 ー

私なりの結論はこ
 うです。それだけ責
 任を負うべき立場に
 ある人々の慢心、油
 断に起因している
 断定していいと思
 います。おごりたか
 り、気をゆるして注
 意を怠るとこうい
 う結果を招きます。
 幸い、我々九州と
 西日本は震災を免
 れました。私たちが
 業務にはジワリジワ
 りとその影響が出
 めています。それ
 と油断大敵です。

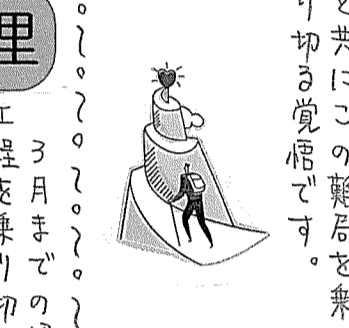
3月までの超過密
 エンジンを乗り切
 やつと人地が付い
 た頃だと思えます。
 ISOも年度の終
 わりに向けて今年
 年の活動締めとめ
 るよう、この4月
 うらぶ月までの3
 間で品質目標達成
 動を仕上げるよう
 してくだされい。

とここで、コスト
 ダウンの間接的
 としてあります。会
 が常に様々になり
 がつきまといま
 自然災害のリス
 集団感染症のリス
 労務事故のリス
 作業ミス、指示ミ
 のリスク、機
 故障のリスク、調
 先倒産のリスク、
 改正のリスク、資
 線りのリスク、環
 汚染のリスクなど
 これらは発生しな
 ませんが、コスト
 ませませんが、ひ

発生してしまふと
 かがかるのは免れ
 られません。当たり
 前に利益がゼロに
 たり、下手なすれ
 ばマイナスになる
 とです。う有り得
 ます。
 ですからこれを
 未然に防ぎ、余計
 コストをかけない
 うにリスク管理を
 るのです。

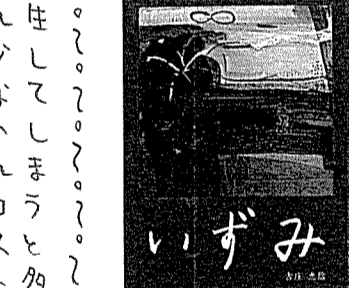
ISOのなかにも
 作業ミス、指示ミ
 のリスク、機
 故障のリスク、調
 先倒産のリスク、
 改正のリスク、資
 線りのリスク、環
 汚染のリスクなど
 これらは発生しな
 ませんが、コスト
 ませませんが、ひ

ISOのなかにも
 作業ミス、指示ミ
 のリスク、機
 故障のリスク、調
 先倒産のリスク、
 改正のリスク、資
 線りのリスク、環
 汚染のリスクなど
 これらは発生しな
 ませんが、コスト
 ませませんが、ひ



「いずみ」完成間近!

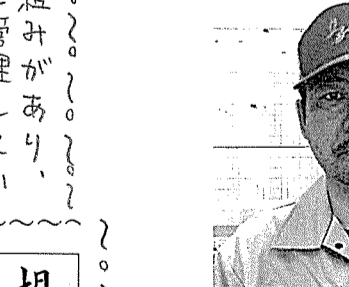
この社内報「いず
 み」も毎月欠かさず
 発行して今月号で22
 年10ヶ月、274号
 になります。



創刊以来、いずみ車
 体の「今」を書き続
 けてきた古庄社長の
 文章をまとめて1冊
 の本にしようとして
 います。

本来はイズミ車体
 製作所の設立60周年
 の記念品のひとつと
 して、社内報全号、
 熊日プレジデント俱
 楽部のインタビュ
 記事などあわせて三
 百ページを大幅に超
 える重厚なものにな
 ります。

ピカイチ! ピカイチ!



「便命感を持つ、
 て仕事に励み、
 できるような
 なります」



名前: 東 伸弘
 生年月日: 昭和37年8月30日
 配属: 業務部

掲示板
 4月号
 新入社員歓迎会並
 びに懇談会
 日時: 平成23年4月29日(金)
 正午~
 場所: ホテル日航熊本
 5F 天草
 熊本市上通町2-1-1

